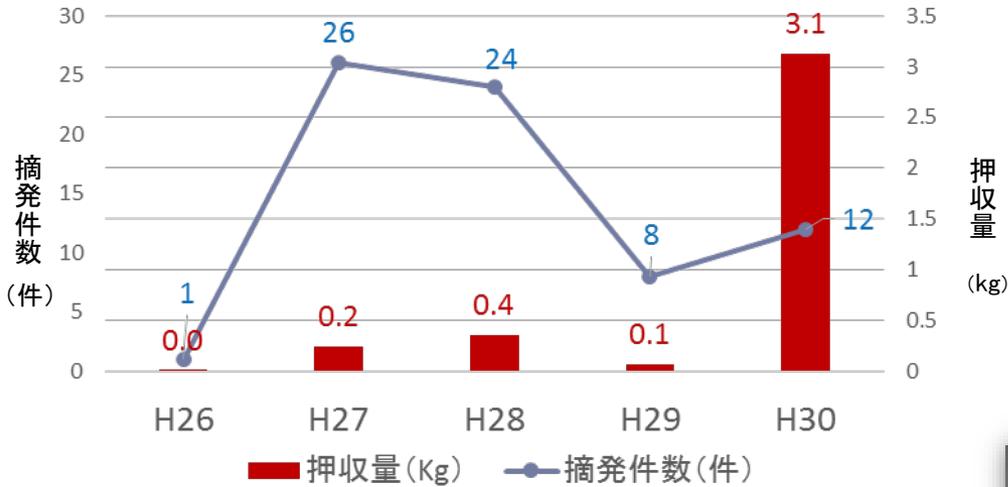


4. 麻薬事犯

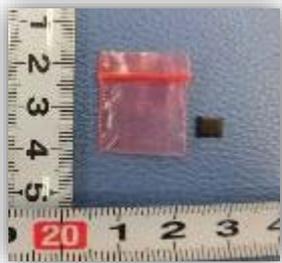
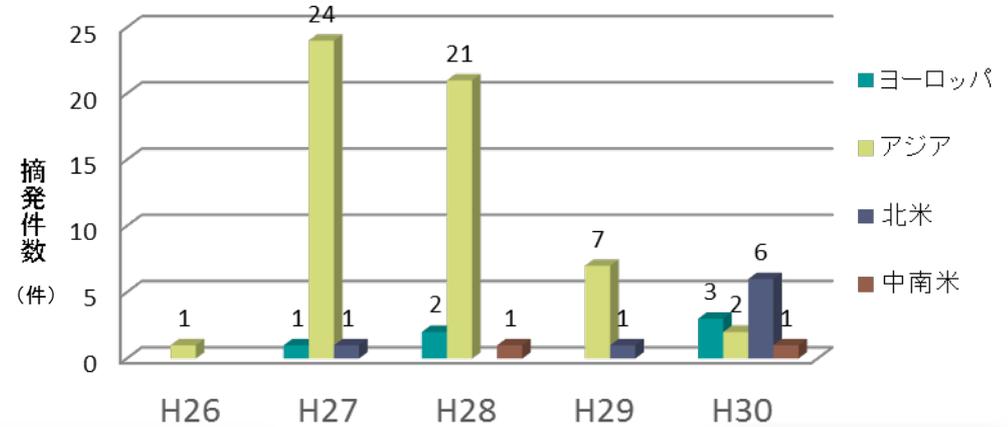
① 麻薬の摘発件数と押収量の推移

摘発件数は12件(前年比1.5倍)。押収量は約3kg(前年比約51.7倍)。
航空機旅客によるコカイン約3kg及び国際郵便物によるMDMA約1000錠の大口密輸を摘発。



② 麻薬の仕出地域別摘発件数の推移

仕出地域別摘発件数は、北米が最多。中南米の1件はコロンビアからのコカイン約3kg。



米国来 航空機旅客
スーツケース内隠匿
LSD含有固形物0.06g摘発
(30年11月 関西空港税関支署)

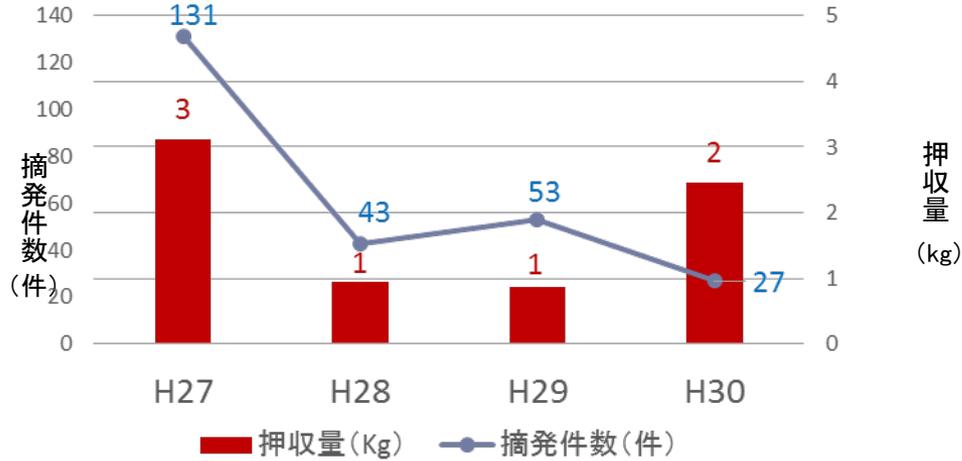


コロンビア来 航空機旅客
角質リムーバー・絵本内隠匿
コカイン約3kg摘発
(30年8月 関西空港税関支署)

5. 指定薬物事犯

① 指定薬物の摘発件数と押収量の推移

摘発件数は27件(前年比49%減)。押収量は約2kg(前年比約2.7倍)。
一酸化二窒素(シバガス)が2件1.7kg、亜硝酸イソブチル類19件約400g。



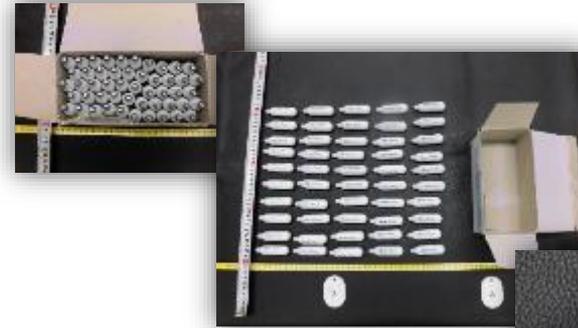
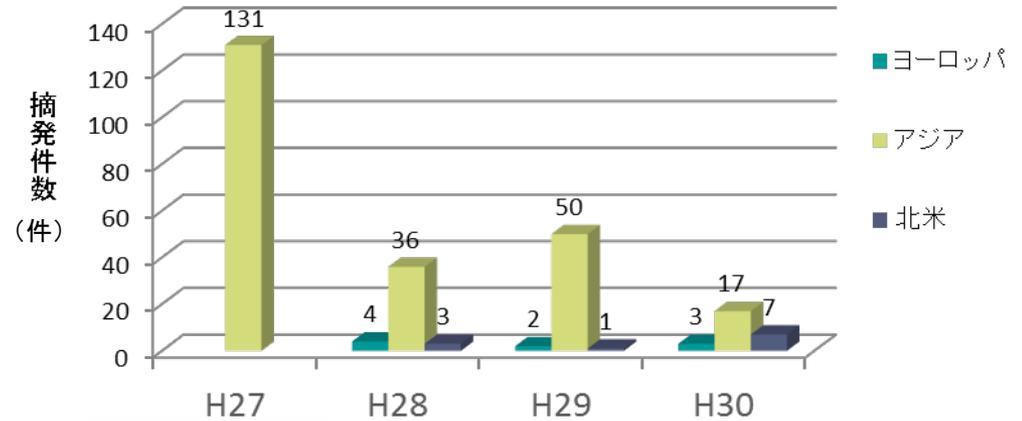
香港来 航空機旅客
指定薬物(亜硝酸イソブチル)19.92g摘発
(30年12月 関西空港税関支署)



中国来 航空機旅客
指定薬物(亜硝酸イソブチル)7.17g摘発
(30年9月 関西空港税関支署)

② 指定薬物の仕出地域別摘発件数の推移

仕出地域別摘発件数は、アジアが最多。



米国来 航空小口急送貨物
指定薬物(一酸化二窒素)
【通称:シバガス】220本摘発
(30年5月 関西空港税関支署)



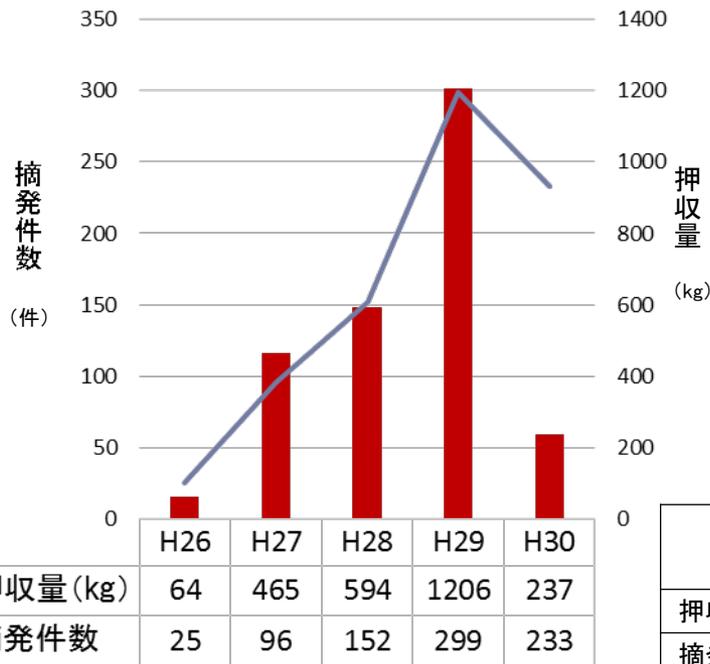
6.金の密輸事犯

[金地金等事犯]

摘発件数は233件(前年比22%減)、押収量は約237kg(前年比約80%減)と摘発件数、押収量ともに減少傾向にあり、手口も小口化傾向。

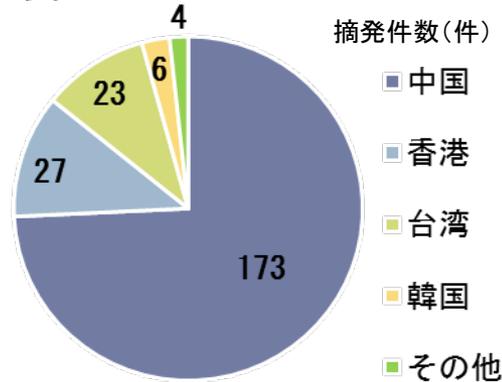
① 金の摘発件数と押収量の推移

航空小口急送貨物による小口の密輸が事件が増加。



② 金の仕出地別摘発件数と押収量 (H30)

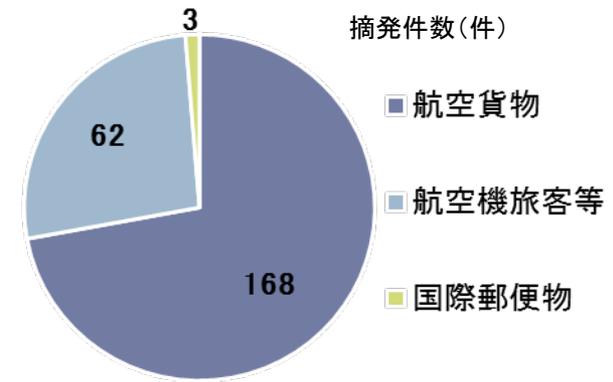
仕出地別摘発件数はすべてアジア、うち中国が173件と最多。



	中国	香港	台湾	韓国	その他
押収量(kg)	77	79	56	19	6
摘発件数(件)	173	27	23	6	4

③ 金の密輸形態別摘発件数と押収量 (H30)

密輸形態別摘発件数は航空貨物が最多。



	航空貨物	航空機旅客等	国際郵便物
押収量(kg)	85	150	2
摘発件数(件)	168	62	3

7. 金の隠匿事例

数珠に加工した金
(航空小口急送貨物事例)



カツラに隠匿した金製品
(航空機旅客事例)



筆と硯に隠匿した金製品
(航空小口急送貨物事例)



LEDライト内に隠匿された金製品
(航空小口急送貨物事例)



8. その他

偽造クレジットカードの密輸入事犯

航空機旅客による密輸入事犯
※偽造クレジットカードの原料となるべきカードを含む。



マレーシア来 航空機旅客
偽造クレジットカード 33枚摘発
(30年11月 関西空港税関支署)

北朝鮮向け迂回輸出事案

平成30年1月、医療品、ガスコンロ等 約3000カートンの最終仕向地が北朝鮮であるにもかかわらず、中国向けと偽り不正に輸出した中国人2名、法人2社を告発した。



(イメージ図)

ワシントン条約該当生物密輸入事犯



中国来 航空機旅客
生きた亀 39匹摘発
(30年3月 関西空港税関支署)



商標権侵害医薬品錠剤密輸入事犯



中国来 国際郵便物
商標権を侵害する医薬品錠剤
約7万錠摘発
(30年2月 大阪外郵出張所)

資料：大阪税関における不正薬物等の摘発実績



大阪税関における不正薬物等の摘発実績

種類	年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	前年比
覚醒剤	件	14	6	18	16	15	94%
	kg	19	10	16	31	113	363%
大麻	件	18	11	21	10	25	250%
	kg	16	4	1	2	12	682%
大麻草	件	8	7	9	8	17	213%
	kg	0	2	1	1	9	841%
大麻樹脂	件	10	4	12	2	8	400%
	kg	16	2	0	1	2	397%
あへん	件	-	-	-	-	-	-
	kg	-	-	-	-	-	-
麻薬	件	1	26	24	8	12	150%
	kg	0	0	0	0	3	51.7倍
	千錠	-	0	0	0	1	51.5倍
ヘロイン	件	-	-	-	-	-	-
	kg	-	-	-	-	-	-
コカイン	件	-	-	2	-	5	全増
	kg	-	-	0	-	3	全増
MDMA等	件	-	4	4	-	2	全増
	kg	-	全増	0	-	0	全増
	千錠	-	0	0	-	1	全増
ケタミン	件	1	4	4	2	1	50%
	kg	0	0	0	0	0	1%
その他麻薬	件	-	18	14	6	4	67%
	kg	-	0	0	0	0	37%
	千錠	-	0	0	0	-	全減
向精神薬	件	5	6	2	-	-	-
	kg	-	0	0	-	-	-
	千錠	2	2	0	-	-	-
指定薬物	件	-	131	43	53	27	51%
	kg	-	3	1	1	2	273%
合計	件	38	180	108	87	79	91%
	kg	35	17	18	34	130	385%
	千錠	2	2	0	0	1	51.5倍
(参考) 使用回数	万回	80	34	53	105	382	364%
銃砲	件	-	-	-	2	3	150%
	丁	-	-	-	13	3	23%
うち拳銃	件	-	-	-	2	3	150%
	丁	-	-	-	13	3	23%
拳銃部品	件	-	-	-	1	1	100%
	点	-	-	-	1	1	100%

全国税関における不正薬物等の摘発実績

種類	年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	前年比
覚醒剤	件	174	83	104	151	171	113%
	kg	549	422	1,501	1,159	1,156	100%
大麻	件	99	122	118	171	230	135%
	kg	74	34	9	131	156	120%
大麻草	件	52	58	81	115	129	112%
	kg	35	29	6	117	143	122%
大麻樹脂	件	47	64	37	56	101	180%
	kg	40	6	3	13	13	98%
あへん	件	-	-	-	-	-	-
	kg	-	-	-	-	-	-
麻薬	件	91	213	182	170	229	135%
	kg	6	26	121	82	165	202%
	千錠	2	1	1	2	22	13.4倍
ヘロイン	件	2	2	6	6	8	133%
	kg	0	2	0	70	0	0%
コカイン	件	10	8	12	24	56	233%
	kg	2	18	119	10	152	15.5倍
MDMA等	件	5	23	27	48	59	123%
	kg	0	0	1	0	9	80.4倍
	千錠	0	0	1	2	21	13.7倍
ケタミン	件	7	12	20	18	16	89%
	kg	1	4	1	0	1	391%
その他麻薬	件	67	168	117	74	90	122%
	kg	3	2	1	1	2	243%
	千錠	2	1	0	0	1	837%
向精神薬	件	26	16	11	17	38	224%
	kg	-	0	-	0	-	全減
	千錠	9	7	2	4	26	589%
指定薬物	件	-	1,462	477	275	218	79%
	kg	-	40	19	8	16	191%
合計	件	390	1,896	892	784	886	113%
	kg	630	522	1,650	1,380	1,493	108%
	千錠	11	8	3	6	48	793%
(参考) 使用回数	万回	1,885	1,499	5,405	4,638	4,406	95%
銃砲	件	3	5	4	7	10	143%
	丁	4	5	4	19	12	63%
うち拳銃	件	3	5	4	6	9	150%
	丁	4	5	4	18	11	61%
拳銃部品	件	2	-	-	3	1	33%
	点	2	-	-	4	1	25%

- (注)
- 税関が摘発した密輸入事犯の他、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものを含む。
 - 覚醒剤は、覚醒剤及び覚せい剤原料の合計を示す。
 - 大麻樹脂は、大麻樹脂その他の大麻の製品の合計を示す。
 - MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計を示す。
 - (参考)使用回数は、以下の不正薬物について、乱用者の通常の一回流用量をもとに換算し、合計したものである。
(覚醒剤:0.03g、大麻草:0.5g、大麻樹脂:0.1g、あへん:0.3g、ヘロイン:0.01g、コカイン:0.03g、MDMA等及び向精神薬:1錠)
 - 端数処理のため数値が合わないことがある。
 - 数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
 - 平成30年の数値は速報値である。